

九州ブロック【福岡県】

北九州市（福岡県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
7月6日～7月7日 7月25日	「語り継ぐ被爆体験」講演会	平和学習・講座・研修	長崎市の協力のもと、永井隆記念館館長や被爆体験者を招き、小学校や放課後児童クラブ等で講演会を実施。	北九州市、長崎市	長崎市のご協力	950人	総務局総務部総務課
7月24日～8月31日 講演会は7月24日	ながさき原爆展 (原爆被災資料展・被爆体験者講演会・原爆パネル展)	展示・上映	長崎市との共催により、資料展のほか、キックオフイベントとして、被爆体験者及び市民が戦争体験を語る講演会を実施。	主催：北九州市 共催：長崎市	1,500千円	8,000人	総務局総務部総務課
8月8日～8月10日	青少年ピースフォーラム派遣事業	戦争被害地（広島・長崎など）派遣	市内小中高生15名を長崎市が主催する「青少年ピースフォーラム」へ派遣。	北九州市、長崎市	1,000千円	参加者10人 引率5人	総務局総務部総務課
8月9日	長崎市平和派遣事業	戦争被害地（広島・長崎など）派遣	市民親子約270名を長崎市へ派遣し、長崎市平和祈念式典等に参加。	北九州市	3,000千円	参加者270人 引率10人	総務局総務部総務課
1月～2月	嘉代子桜・親子桜の植樹	その他	長崎市で原爆により亡くなられた女学生「林嘉代子」さんの母親が、平和への願いを込めて植樹した「嘉代子桜」に由来する桜を市立小・中学校や公園に植樹。	北九州市	4,500千円	人	総務局総務部総務課
通年	「後世に語り継ぐ北九州市民の戦争体験」冊子の配布及びDVDの貸し出し	募集・コンクール	市民から募集した戦争体験談をまとめた冊子の制作・配布及び応募した市民が体験を語るDVDの作成・貸し出しを実施。	北九州市	200千円 (増刷費。 制作はH27)	人	総務局総務部総務課
通年	戦時資料展示コーナーの管理運営	資料館等の運営	北九州市立埋蔵文化財センター内で、市民から寄贈いただいた戦時下の資料を保管、展示。戦後70年の節目を迎え、H28.2にコーナーの充実を図った。展示コンセプトは「戦時下の市民のくらし」。	北九州市	1,420千円	H27年度来館者数 3,972人	市民文化スポーツ局地域・人づくり部地域振興課
通年	戦時資料展示コーナー上映動画(DVD)の小中学校への貸し出し	平和学習・講座・研修	3人の戦争体験者と本市出身の女優、吉本美憂さんが出演するDVD『北九州～戦争の記憶～私たちに伝言』を、小中学校での「平和に関する学習指導」等で活用できるように貸し出しを行っている。	北九州市	(H27年度制作費) 3,574千円	H28貸出数 小学校：1校 中学校：5校	市民文化スポーツ局地域・人づくり部地域振興課
5月及び10月	戦没者追悼式 (市内5箇所)	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	戦没者を慰霊するため戦没者追悼式を実施。追悼のことは、黙祷、参列者による献花等	北九州市	4,050千円	遺族、市民等 約2,100人	保健福祉局総務部総務課
8月9日	原爆犠牲者慰霊平和祈念式典	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	広島・長崎市の原爆犠牲者を慰霊し、世界の恒久平和を祈念。広島及び長崎市長メッセージ、黙祷、献花、非核平和都市宣言の唱和等	主催：北九州市原爆被害者の会 共催：北九州市	1,186千円	170人	保健福祉局総務部総務課

直方市（福岡県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
10月22日	高校生平和サミット	体験講話会・交流会	高校生平和大使を招いて地元の高校生と「平和」についてできることなどを話し合う	直方市	169千円	30人	総合政策部市政戦略室

九州ブロック【福岡県】

飯塚市（福岡県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
随時	広告塔による啓発	各種広報	市庁舎及び地区公民館等に広告塔を常設し啓発。	飯塚市	千円	人	防災安全課
7月15日～8月17日	横断幕による啓発	各種広報	「非核・平和」に関する横断幕を市庁舎に掲げて啓発。	飯塚市	千円	人	防災安全課
4月中旬	日本非核宣言自治体協議会分担金の支出	その他	日本非核宣言自治体協議会分担金の支出。	飯塚市	60千円	人	防災安全課
7月15日 28日	非核・平和行進	リレー・行進	原水爆禁止非核平和行進隊へメッセージを送り激励。	原水爆禁止嘉飯地区協議会 原水爆禁止嘉飯地区実行委員会	千円	参加人数 約80人	防災安全課
8月1日～8月15日	平和祈念ポスターによる啓発	展示・上映	市内中学校2年生を対象に非核・平和ポスターを作成してもらい、戦時パネルと併せ、市本庁舎ホールに展示。	飯塚市	75千円	市内中学2年生 約400人 (ポスター作成)	防災安全課
8月9日～8月15日	福岡県戦時資料展	展示・上映	県民から寄贈された戦時資料をイヅカコミュニティセンターにおいて展示。併せて、市内中学2年生作成のポスターを展示。	福岡県 飯塚市	千円	来場者数 約450人	防災安全課
4月～3月	平和学習	平和学習・講座・研修	沖縄慰霊の日や福岡大空襲の日、夏休みの出校日等に、過去の歴史を振り返り、市内各小中学校で平和学習を実施	市内各小中学校	320千円	小中学校合わせて約 10,000人	学校教育課
4月～3月	平和・人権に関する学習会（校内研修）	平和学習・講座・研修	市内各小中学校において、平和・人権に関する教員の学習会を実施	市内各小中学校	160千円	小中学校合わせて約 700人	学校教育課
9月29日	飯塚市戦没者追悼式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	戦没者を追悼し、恒久平和の実現を祈念する式典の実施	飯塚市	233千円	遺族、市民及び関係 機関代表者など 約300人	社会・障がい者福祉課
8月6日 9日	原爆投下の日	黙祷・サイレン・打鐘	原爆投下時刻に「平和の鐘」を防災行政無線で放送し、黙祷を呼びかける。	飯塚市	0千円	市民	社会・障がい者福祉課
8月15日	戦没者を追悼し平和を祈念する日	黙祷・サイレン・打鐘	正午にサイレンを吹鳴し、黙祷を呼びかける。	飯塚市	0千円	市民	社会・障がい者福祉課
随時	映画会後援	その他	市民の自主活動による映画会等への後援。	飯塚市教育委員会	0千円	市民	生涯学習課
随時	飯塚市視聴覚ライブラリー事業	その他	飯塚市視聴覚ライブラリー（イヅカコミュニティセンター）において非核平和啓発用ビデオ・DVDを貸出し。	飯塚市教育委員会	166千円	市民	生涯学習課
随時	平和関連書物・ビデオの貸出し	その他	図書館において平和ビデオを貸出し。非核平和に関する図書を毎年子乳し、市民に貸出し。	飯塚市教育委員会	200千円	市民	生涯学習課
7月27日～7月31日	第37回飯塚市少年の船	平和学習・講座・研修	当該事業の事前研修及び本研修にて、平和に関するビデオ鑑賞や平和祈念公園（沖縄県）訪問、船上での追悼式等を行い、平和についての学習・研修を行う	飯塚市少年の船運営委員会	市補助金 290千円	28年度実施時 88人 (うち子ども61人)	生涯学習課

九州ブロック【福岡県】

八女市（福岡県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
7月24日～8月28日	「平和を希求した政治家・大内暢三」－八女から反戦の誓い再び－	展示・上映	政治家・大内暢三の生家において、戦時体制に抗しつつ戦争拡大回避と東アジアの友好親善に尽力した憲政資料を展示し、平和再考の一助とした。（協力：衆議院憲政記念館、一財 尾崎行雄記念財団、一財 斎藤隆夫先生顕彰会）	八女市	0円	約150人	文化振興課
7月30日～8月16日	原爆パネル展	展示・上映	市民会館でミニミニ原爆展を活用した原爆写真展を実施	八女市	0円	約200人	総務課
	千羽鶴の作成	折り鶴	市内の小・中学校に千羽鶴、市立図書館利用者に折り鶴の作成を依頼し、8月6日の八女市平和祈念式典で献呈	八女市	24千円	約3,000人	総務課 男女共同参画・生涯学習課
7月1日～7月28日	平和図書設置	展示・上映	市立図書館で平和関連図書コーナーの設置	八女市	0千円	約2,500人	男女共同参画・生涯学習課
8月5日～8月6日	平和学習	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	八女市立中学校の代表生徒が被爆地である広島市の平和祈念式等へ出席し、各種施設を見学。「八女市教育の日」にて報告。	八女市	72千円	13人	学校教育課
8月6日 9日 15日	サイレン吹鳴	黙祷・サイレン・打鐘	8/6 8:15、8/9 11:02、8/15 12:00にサイレン吹鳴を行い、黙とうを呼び掛け	八女市	0円	全市民 約66,000人	総務課
8月6日	平和祈念式典	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	星のふるさと公園内平和の広場にて八女市平和祈念式典を開催	八女市	48千円	約350人	星野支所
随時	平和の火採火	被爆樹木・平和の灯	平和事業を開催し、平和の火を使用する団体への採火	八女市	0円	18件 (11月末現在)	星野支所
8月6日～8月7日	2016夏 平和の祈りコンサート 「平和の願い アン・サリー アコースティックライブ」 「アン・サリー ハートフル ファミリーコンサート」	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	アン・サリーによるアコースティックライブ。また、親子向けのハートフルファミリーコンサートを開催。	おりなす八女文化事業振興会・八女市	97千円	665人	男女共同参画・生涯学習課

嘉麻市（福岡県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月1日～8月31日	原爆パネル展	展示・上映	原爆パネルを平和祈念館に掲示	嘉麻市教育委員会	0千円	来館者247人	生涯学習課
8月6日	語り、伝える戦争の話	体験講話会・交流会	硫黄島の戦いで親族をなくした2名の方の話をうかがう。	嘉麻市教育委員会	73千円	参加者78人	生涯学習課
12月1日	朗読・音楽劇「青い目の人形によせて」	平和学習・講座・研修	市内の小学校に伝わる「青い目に人形」をテーマに地元の戦争記録を活用し、小学校と連携し音楽、朗読劇をプロを交え小学生と行う。	嘉麻市教育委員会	117千円	約200人 下山田小全児童及び 教師、保護者、一般	生涯学習課

九州ブロック【福岡県】

篠栗町（福岡県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月6日	黙祷・打鐘	黙祷・サイレン・打鐘	戦没者の慰霊及び恒久平和の実現を祈念、 平和の鐘を鳴らし黙祷	篠栗町	0千円	町民	福祉課
8月9日	黙祷・打鐘	黙祷・サイレン・打鐘	戦没者の慰霊及び恒久平和の実現を祈念、 平和の鐘を鳴らし黙祷	篠栗町	0千円	町民	福祉課
8月15日	黙祷	黙祷・サイレン・打鐘	戦没者の慰霊及び恒久平和の実現を祈念し、 黙祷	篠栗町	0千円	町民	福祉課
10月7日	戦没者追悼式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	戦没者の慰霊及び恒久平和の実現を祈念する 式典	篠栗町	168千円	遺族、町民など約100人	福祉課

須恵町（福岡県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月6日 9日 15日	核兵器廃絶と原爆犠牲者への追悼	黙祷・サイレン・打鐘	防災行政無線による町民への周知	須恵町	0千円	27,800人	総務課
10月7日	戦没者追悼式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	追悼式典の実施	須恵町	390千円	150人	健康福祉課

粕屋町（福岡県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月4日～8月10日	粕屋町平和週間原爆パネル展	展示・上映	町内JR駅、生涯学習センターにおいて、原爆 パネル展を実施	粕屋町	46千円	JR駅、 生涯学習センター利用 者	総務課
8月4日～8月10日	粕屋町平和週間啓発リーフレット 作成	各種広報	粕屋町平和週間リーフレットを作成し、町内 全戸に配布	粕屋町	180千円	全町民	総務課
8月4日～8月10日	粕屋町平和週間	その他	粕屋町平和週間啓発物資作成 粕屋町平和週間啓発看板設置	粕屋町	240千円	全町民	総務課
8月5日～8月6日 8月8日～8月9日	広島・長崎原爆投下時刻黙祷呼 びかけ、黙祷 サイレン吹鳴、打鐘	黙祷・サイレン・打鐘	町内放送による広島・長崎原爆投下時刻黙祷 の呼びかけ、黙祷 サイレン吹鳴、打鐘	粕屋町	0千円	全町民	総務課
8月9日	長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式 典参列	戦争被害地（広島・長崎な ど）派遣	町内小学生とその保護者及び新規採用職員の 長崎平和祈念式典への参列	粕屋町	52千円	18人	総務課

桂川町（福岡県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月6日 8:15	平和記念黙とう	黙祷・サイレン・打鐘	広島に原爆が投下された日にサイレンを鳴ら し、犠牲となられた被爆者の冥福と平和を祈 念し、黙とうを行う	桂川町	0千円	町内全域	総務課
8月9日 11:02	平和記念黙とう	黙祷・サイレン・打鐘	長崎に原爆が投下された日にサイレンを鳴ら し、犠牲となられた被爆者の冥福と平和を祈 念し、黙とうを行う	桂川町	0千円	町内全域	総務課

九州ブロック【福岡県】

8月15日 12:00	平和記念黙とう	黙禱・サイレン・打鐘	終戦の日に先の大戦において犠牲となられた戦没者の冥福と平和を祈念し、黙とうを行う	桂川町	0千円	町内全域	総務課
8月28日	桂川町戦没者追悼式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	過去の戦争において、桂川町出身の戦没者及び戦災死没者等、戦争の犠牲になられた方々に対し、追悼の誠をささげ、遺族の心情を御慰めするとともに、平和への誓いを新たにす	桂川町	213千円	来賓 遺族会会員 一般 82人	健康福祉課

大木町（福岡県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
5月20日	大木町戦没者追悼式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	戦没者の慰霊及び恒久平和の実現を祈念する式典の開催	大木町	300千円	150人	福祉課

川崎町（福岡県）

実施日	行事名	行事の種類	行事の主な内容	実施主体	経費 (予算額)	参加人数、 応募人数、 対象者、 引率職員など	担当課名
8月15日	「終戦記念日」における一斉黙禱	黙禱・サイレン・打鐘	8月15日の正午に、「戦没者を追悼し平和を祈念する日」として1分間の黙禱を行う町内一斉放送（防災無線による）を行う。	川崎町	0千円	人	総務課
8月中旬	戦没者追悼慰霊式	式典・講演会・シンポジウム・コンサート	戦没者の慰霊及び恒久平和の実現を祈念する式典の実施	川崎町	100千円	遺族、町民及び議会関係者など約60人	総務課